

## 編 集 後 記

夏至を迎え、梅雨明けを迎える頃となりましたが、学会員のみなさまいかがお過ごしでしょうか？高知県立大学看護学部では、今年度、男女共学から4年目を迎え、社会人入学生も仲間入りしました。大学院では看護学専攻、共同災害看護学専攻の2専攻をもつ看護学研究科としてスタートし、新たな歩みを刻んでおります。

さて、高知女子大学看護学会誌第39巻2号では、10編の研究成果を掲載することができました。編集委員会では、年間15編の掲載論文数を目標として、学会員のみなさまがより投稿していただきやすい学会誌となるよう努めてまいりました。ご投稿いただきました方々をはじめ、ご多忙の中、査読いただきましたみなさまに、心より感謝いたします。

今後も、学会員のみなさまの研究成果の発表の場として、本誌をご活用いただけると幸いに存じます。投稿論文は、随時受け付けております。会員のみなさまからのご投稿を心よりお待ちしております。

編集委員一同

代 表 嶋岡 暢希

### 編集委員

委員長：嶋 岡 暢 希（高知県立大学）

委 員：小 原 弘 子（高知県立大学）

和 泉 明 子（高知学園短期大学）

井 上 加奈子（特定医療法人仁生会訪問看護ステーション高知西）

森 宏 枝（土佐塾高等学校）

平成26年6月30日発行

発行所 高知女子大学看護学会  
〒781-8515 高知市池2751-1  
高知県立大学看護学部内  
高知女子大学看護学会

代表者 野 嶋 佐由美

印刷所 西 富 膳 写 堂